

2014年6月27日発行

J-COF 通信 ～ 認証取得支援、講師派遣支援の公募が始まりました～

1. 最新ニュース

■2014年6月26日

平成26年度カーボン・オフセット認証取得支援事業の募集開始について
(お知らせ)

<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=18316>

■2014年6月26日

平成26年度カーボン・オフセット及びJ-クレジット制度に関する
講師派遣支援の実施について (お知らせ)

<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=18317>

---J-COF 出展イベント-----

■環境広場さっぽろ

開催日：2014年8月1日(金)～8月3日(日)

開催場所：アクセスサッポロ

<http://kankyo-hiroba-sapporo.jp/>

2. カーボン・オフセット関連制度

【カーボン・オフセット制度】

(<http://jcs.go.jp/>)

《スケジュール》

カーボン・ニュートラル認証／計画登録／計画登録変更申請の締切日、
及び各委員会の開催予定につきましては、
以下でご確認ください。

http://www.jcs.go.jp/pdf/application/schedule_Neutral.pdf

プロバイダー・プログラム参加申請締切日、
及び各委員会の開催予定につきましては、
以下でご確認ください。

http://www.jcs.go.jp/pdf/application/schedule_opp.pdf

認証機関・予備審査機関登録申請の締切日は
以下で確認ください。

http://www.jcs.go.jp/pdf/application/offset/offset_schedule.pdf

《制度文書・申請書類》

改訂はございません。

★最新の文書類は下記 URL をご確認ください。

<http://jcs.go.jp/document.html>

カーボン・オフセット認証各種様式関連：<http://www.jcs.go.jp/certification-co.html>

カーボン・ニュートラル認証各種様式関連：<http://www.jcs.go.jp/certification-cn.html>

オフセット・プロバイダープログラム各種様式：<http://www.jcs.go.jp/certification-op.html>

《お問い合わせ先》

カーボン・オフセット制度事務局

TEL: 03-5425-3744 E-mail: jcs@4cj.org

【J-クレジット制度】

(<http://www.japancredit.go.jp/index.html>)

《スケジュール》

申請書類提出締切日及び委員会開催予定日は、
以下でご確認ください。

http://japancredit.go.jp/committee_holding/post-1.html

《制度文書・方法論・申請書類》

改訂はございません。

★最新の文書類は下記 URL をご確認ください。

制度文書 URL：<http://www.japancredit.go.jp/menu04/rule.html>

方法論 URL：<http://www.japancredit.go.jp/menu04/methodology.html>

申請書類 URL：<http://www.japancredit.go.jp/menu04/application.html>

《お問い合わせ先》

下記 URL をご確認ください。

<http://japancredit.go.jp/contact/index.html>

【オフセット・クレジット（J-VER）制度】

(<http://www.j-ver.go.jp/index.html>)

《お問い合わせ先》

オフセット・クレジット（J-VER）制度事務局

TEL: 03-5425-3744 E-mail: jver@4cj.org

.....編集後記.....

香川県と言えば美味しいうどんが有名ですが、最近このうどんがご当地エネルギーとして活躍している事はご存じでしょうか。讃岐うどんはその「コシ」が命と言われますが、お店では茹でて30分経ったうどんはコシがなくなるため廃棄されてしまうそうです。製麺所でお土産用に製造されるうどんも、製造過程で年間150トンもの切れ端が出ますがこちらも廃棄にかかる高額な費用が大きな悩みになっていました。

そこで問題解決のために結成されたのが地元自治体関係者、機械メーカーの技術者、ボランティアから構成される「うどん丸ごと循環コンソーシアム」。廃棄されるうどんを活かし発電をするプロジェクトが始まりました。県の関係機関が協力し車で毎日商店街から廃棄されるうどんを無料で引き取ります。多い時では回収量が月1トンを超えるそうですが、集められたうどんは建設機械メーカーの敷地内に作られた発電プラントに運ばれ、そこでタンクに入れられます。うどんと水を混ぜメタンガスを発生させ、燃やしたメタンガスでタービンを回す事により年間18万キロワットアワーの電力（一般家庭40軒分）を作り出す事に成功したそうです。地元で愛され続けるうどんを「捨てずに活かしたい」という思いから始まったこのうどん発電プロジェクト。こういったシステムがこれからも日本各地で増えていくといいですね。

.....

■メール配信停止ご希望の方は以下のアドレスをクリックしてください。

<https://a00.hm-f.jp/index.php?action=C1&a=86&f=8&g=4&c=3602&code=cf78fd15a1bd9495e6ba33ffc208c5de>

■発行・編集■

カーボン・オフセットフォーラム(J-COF)事務局

一般社団法人海外環境協力センター(OECC)内

〒105-0003

東京都港区西新橋 3-25-33 NP 御成門ビル 3 階

Mail: info@j-cof.org

Tel: 03-5776-0402

Fax: 03-5472-0145

URL: <http://www.j-cof.go.jp>

※このメールに書かれた内容の無断転載、無断複製を禁じます。